

〔様式1〕 平成19年度 事務事業評価表						
記入年月日	平成19年4月7日		記入者	山口 純	連絡先	5215
平成18年度部名	生涯学習部		課名	生涯学習課	課長名	高橋 誠司
平成19年度部名	生涯学習部		課名	生涯学習課	課長名	高橋 誠司
事務事業名	地域婦人団体の育成					
予算上の事務事業名	地域婦人団体育成費					
1 総合計画における位置づけ			施策コード	15120		
基本目標	I「学びあいあたたかさのある福祉文化都市」をめざして					
政策名	第5章 いきいきとした生涯学習社会をつくります					
基本施策名	第1節 生涯学習の推進					
施策名	第2施策 生涯学習活動の支援					
2 実施根拠及び関連法令・条例・規則・要綱等						
3 個別計画の概要				概要		
計画名						
計画年次		年度～		年度		
4 事業形態の区分	研修・講座			5 事業開始年度	昭和63年以前	
6 事業概要						
(1) 事業の目的（何のために行うのか、またはもたらしたい成果）					(2) 対象（誰、何）	
<p>地域社会にあつて、住民の連帯意識の高揚、家庭・地域の教育力の回復、消費生活の改善、環境問題への取り組み等、地域に根ざして活動する地域婦人団体の果たす役割はきわめて大きい。地域婦人団体の運営を活性化するとともに、少子・高齢化、情報化、国際化等、急速に進展する社会の変化に応じた活動を推進するために必要な指導者の意識や資質の向上を図り、併せて団体活動の活性化を支援する。</p>					地域婦人団体会員	
(3) 平成18年度事業の内容（活動）・・・いつ、どのような方法で実施した内容（活動）なのか。						
<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域婦人団体研修会の開催 2回</li> <li>・地区別研修会の開催 6回</li> <li>・環境問題、健康増進、家庭教育等の啓発活動の実施</li> <li>・男女共同参画事業の実施及び参加</li> <li>・市地域婦人団体連絡協議会補助金 120千円</li> </ul>						
7 関連事業・類似事業又は他市の状況						
県内自治体の多くで、ほぼ同規模の支援事業が実施されている。						
8 事業費の推移 <span style="float:right">〔単位：千円〕</span>						
年 度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	
事業費	408	303	265	262	262	
一般財源	408	303	265	262	262	
受益者負担金	0	0	0	0	0	
その他の特定財源	0	0	0	0	0	
人件費の合計	1,201	807	805	805	805	
事業コスト合計	1,609	1,110	1,070	1,067	1,067	
9 事業効率・・・活動単位当たりの事業効率						
事業名 (主たる事業名)	相模原市地域婦人団体連絡協議会補助金			対象名称 と単位	会員数(人)	
年 度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	
事業コスト(主たる事業)	281	131	120	120	120	
対 象 数	400	400	400	400	400	
単位あたり経費(円)	703	328	300	300	300	
前 年 度 比		0.47	0.92	1.00	1.00	
10 活動指標・・・実施した内容(活動)を数値化したもの						

指標名と単位	参加率 (%)	指標式と指標の説明	参加者数/会員数×100 相模原市地域婦人団体連絡協議会や婦人団体関連事業及び市の事業への同協議会会員の参加状況を見る		
	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度
実績	75.0	78.0	76.5		
目標	80.0	80.0	80.0	80.0	80.0
目標達成度 (%)	93.8	97.5	95.6		
1.1 成果指標・・・もたらしたい成果の達成度を数値化したもの					
指標名と単位	活性化評価数値 (点)	指標式と指標の説明	活性化評価数値 (①会員数、②自主運営、③活動参加状況、④年齢構成、⑤役員会出席率の各項目を5点評価し、合計した数値(25点満点))		
	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度
実績	17.0	18.5	18.0		
目標	15.0	17.5	17.5	17.5	17.5
目標達成度 (%)	113.3	105.7	102.9		
1.2 個別評価					
(1) 妥当性の評価 [A:妥当である・B:妥当性に課題がある・C:妥当でない]					
A	<input type="checkbox"/>	・法令、条例により実施することが義務付けられている。			
	<input type="checkbox"/>	・法令、条例に定められた市の責務を具体化して実施する事業である。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・公益性が高い、または必需性が高い事業である。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・将来にわたって、市民のニーズや行政需要がある。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・税金を投入して実施するにふさわしい事業であり、市民にも説明できる。			
(2) 有効性の評価 [A:有効である・B:有効性を高める余地がある・C:有効でない]					
B	<input checked="" type="checkbox"/>	・上位施策の目的を達成するために大きく貢献している。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・課題等の解決や市民生活に大きく貢献している。			
	<input type="checkbox"/>	・成果指標の実績値とその推移から見て、期待されるような成果をもたらしている。			
	<input type="checkbox"/>	・事業の対象範囲は適切であり、対象は事業を実施したことによる効果を楽しんでいる。			
(3) 効率性の評価 [A:効率が良い・B:効率性を高める余地がある・C:効率が悪い]					
B	<input checked="" type="checkbox"/>	・単位あたりの経費は適正である。			
	<input type="checkbox"/>	・再任用や非常勤職員などを活用しても、これ以上のコスト節減の余地がない。			
	<input type="checkbox"/>	・受益者負担や補助等の割合に問題はない。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・事業の実施方法や実施体制は適正である。			
(4) 民間活力または市民協働の導入の可能性 [有・無]					
	<input type="checkbox"/>	・業務の一部または全部について、民間で実施する方が適している。			
	<input type="checkbox"/>	・業務の一部または全部について、市民協働により推進する方が適している。			
	<input type="checkbox"/>	・業務の一部に民間委託を導入しているが、さらに民間委託を導入しても効果が見込めない。			
	<input type="checkbox"/>	・市で実施する方が民間委託等をするより適している。			
1.3 総合評価 (一次評価)					
(1) 自動判定結果					
★★★★	[★★★★] : 良好な状態を維持する事業				
	[★★★] : 概ね良好な状況である事業				
	[★★] : 見直しを行う必要がある事業				
	[★] : 抜本的な見直し、休止、廃止を検討すべき事業				
(2) 事業所管課長による評価 (今後の方向性)			(3) 事業所管課長の評価に関する説明		
現状維持	<input type="checkbox"/>	・拡充・充実		子育て、環境問題、福祉等、取り組むべき地域課題も多く、また公益性の高い事業を実施していることから、今後も支援育成が必要である。	
	<input checked="" type="checkbox"/>	・現状維持			
	<input type="checkbox"/>	・見直し			
	<input type="checkbox"/>	・廃止			
1.4 成果向上及び効率性を高めるための方策			1.5 課題として認識されたこと		
会員全体の資質の向上と各種取り組みへの参画率を高めていく。			会員の高齢化や新規会員をどのように集めるか、また合併に伴い新市としての団体のあり方を検討する必要がある。		
1.6 二次評価					
(1) 局内評価会議による評価 (今後の方向性)			(2) 二次評価コメント		
現状維持	<input type="checkbox"/>	・拡充・充実			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・現状維持			
	<input type="checkbox"/>	・見直し			
	<input type="checkbox"/>	・廃止			